

東南アジア考古学会 2009年度研究大会開催のご案内

開催日 11月14日(土) 自由発表
11月15日(日) 大会テーマ 塩—アジアと日本の生産・流通史

会場 青山学院大学(青山キャンパス)6号館1階第4会議室
東京都渋谷区渋谷4-4-25 /青山学院大学ホームページ <http://www.aoyama.ac.jp/other/access/index.html>
*15日(日)は、入校できるのは正門からのみとなっておりますので、ご注意ください。

【大会プログラム】

11月14日 自由発表

12時30分 開場 受付開始

13時 大会開始

13時5分 中部ヴェトナムのゴイムイ —アンフー遺跡出土瓦の分析—

石井龍太:東京大学埋蔵文化財調査室

13時40分 カンボジアの前アンコール時代の土器文化(特に注口土器クンディを中心に)

チュン・メンホン:沖縄国際大学大学院

14時15分より休憩(10分間)

14時25分 カンボジアにおける鉄生産と鍛冶の民俗技術 —聞き取り調査および踏査に基づいて—

池上真理子:上智大学大学院

15時 Mineral Food in Late Paleolithic Hoabinhian of Vietnam

Nguyen Viet: Center for Southeast Asian Prehistory, Hanoi, Vietnam

総会 11月14日15時45分より、会員総会を開催いたします。

懇親会のご案内 11月14日17時10分より、青学会館において懇親会を開催いたします。

塩—アジアと日本の生産・流通史

11月15日

9時 開場

9時40分 **基調講演**

西と東のSalt archaeology /塩業考古学

岸本雅敏:Salt archaeologist /塩業考古学者

発表

11時20分 松島湾沿岸における縄文時代の土器製塩 —一里浜貝塚を中心として—

菅原弘樹:奥松島縄文村歴史資料館

12時から休憩(1時間)

13時 「製塩」を考える2つの視点 —技術体系と生業経済—

高梨浩樹:たばこと塩の博物館

13時40分 インドの塩に関する断章

小西正捷:立教大学

14時20分 中国塩業考古学史

川村佳男:東京国立博物館

15時から休憩(15分間)

15時15分 タイの製塩—コーラート高原の製塩の考古学とエスノアーケオロジー—

新田栄治:鹿児島大学

15時55分 東部インドネシアの製塩

—フローレス島東部地域・ティモール島の製塩形態—

江上幹幸:沖縄国際大学

東南アジア考古学会事務局:

東京都千代田区紀尾井町7-1上智大学アジア文化研究所丸井雅子研究室内 FAX03-3238-3690 E-mail: jssaa@jssaa.jp

URL:<http://www.jssaa.jp>